

講演会

ワークライフバランスの理念と実践

～イクメン(育男)の多い会社は業績アップ～

ワークライフバランスの論者として現在最も注目され、
育児休業2回取得の“イクメン”でもいらっしゃる
渥美由喜氏を講師にお招きします。

「市民の三面性=家庭人、地域人、職業人」を座右の銘として
ご活躍中の渥美氏から、社会の一員として働くために、
そして豊かな人生を送るために、大切なことを学んでみませんか？

日時：2010年10月22日(金) 16:30~18:00
(開場:16:00)

会場：大隈記念講堂 小講堂 (定員300名)

講師：渥美由喜氏 (株式会社 東レ経営研究所)
あつみなおき

対象：学生・教職員・一般

主催：男女共同参画推進室

共催：キャリアセンター、ジェンダー研究所

後援：文化企画課

事前申し込み不要・入場無料

問い合わせ先：早稲田大学男女共同参画推進室
(下記参照)



早稲田大学男女共同参画推進室 <http://www.waseda.jp/sankaku/>

早稲田キャンパス

東京都新宿区西早稲田1-6-1 10号館213室
電話 03(5286)8572 FAX 03(5286)1429
Email: sankaku-office@list.waseda.jp (共通)

西早稲田キャンパス

ワークライフバランス・サポートセンター
東京都新宿区大久保3-4-1 60号館214/216室
電話 03(5286)8482 FAX03(5286)8498

● 講師紹介 ●

渥美 由喜(あつみなおき)氏

現職：株式会社東レ経営研究所
ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長

これまで、海外10数カ国を含む、国内のワークライフバランス・ダイバーシティ先進企業550社、海外100社を訪問ヒアリング、3000社の財務データを分析。また、コンサルタント、アドバイザーとして、実際に、ワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業の取組推進をサポートし、官庁や自治体からの委託研究等の業務にも従事している。

コンサルティングの傍ら、内閣府『共同参画』に「ワークライフマネジメント実践術」、読売新聞夕刊に「朗働のススメ」(隔週連載)なども執筆中。

プライベートでは、2児の父親でもあり、育児休業を取得。仕事、育児のほか、17年前から地元の公園で継続してきた「こども会」のボランティア活動をライフワークにしている。



略 歴 1992年3月 東京大学法学部政治学科卒業
1992年4月 (株)富士総合研究所入社
2003年12月 (株)富士通総研入社
2009年6月 (株)東レ経営研究所に入社
現在、内閣府「少子化社会対策推進会議」「ワーク・ライフ・バランス官民連絡会議」、厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」のほか、官庁・自治体が設置する委員会等の委員に数多く就任中。

専門領域 労働雇用・企業経営(ワークライフバランス、ダイバーシティ、アウトソーシングなど)
日本及び欧米諸国の人口問題(少子化対策)
日本及び欧米諸国の社会保障制度(年金、介護、医療など)
家計消費(シルバー消費市場など)

● 会場へのアクセス



○電 車

JR山手線 高田馬場駅下車 徒歩20分
西武新宿線 高田馬場駅下車 徒歩20分
地下鉄東京メトロ東西線 早稲田駅下車 徒歩5分
地下鉄東京メトロ副都心線 西早稲田駅下車 徒歩17分

○都 電

(三ノ輪橋-早稲田) 早稲田駅下車徒歩5分

○都バス

学02 (高田馬場駅前-早大正門) 早大正門下車すぐ
早77 (新宿駅西口-早稲田) 早大正門下車すぐ
早81 (渋谷駅東口-早大正門) 早大正門下車 すぐ

「早稲田文化芸術週間2010」(10月18日~11月3日)では様々な文化イベントを実施しています。
スケジュールは9月下旬より、リーフレットまたは文化企画課「早稲田文化」ホームページをご覧ください。

<http://www.wasedabunka.jp/>